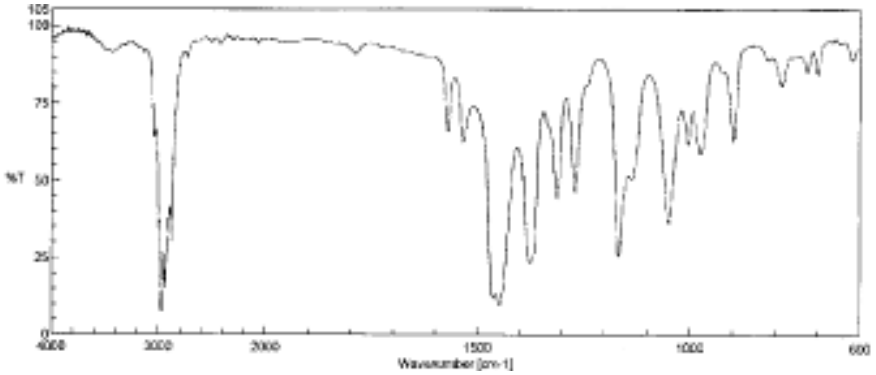
ー告　示ー（抜粋）

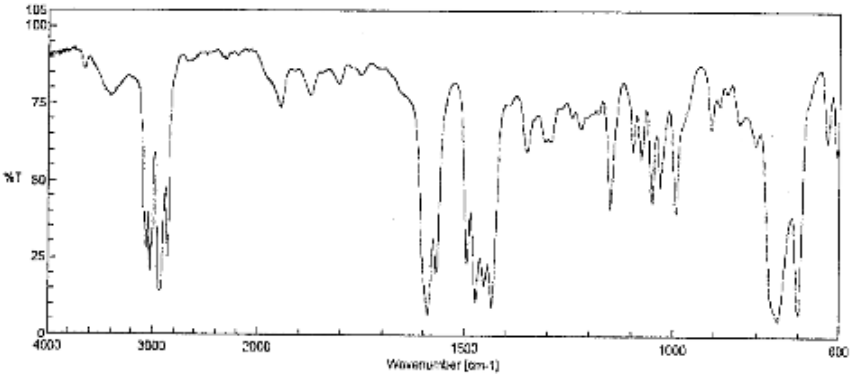
第２添加物の部Ｃ試薬･試液等の項 11 参照赤外吸収スペクトルのサリチル酸メチルの目の次に次の一目を加える。

２,３−ジエチル−５−メチルピラジン



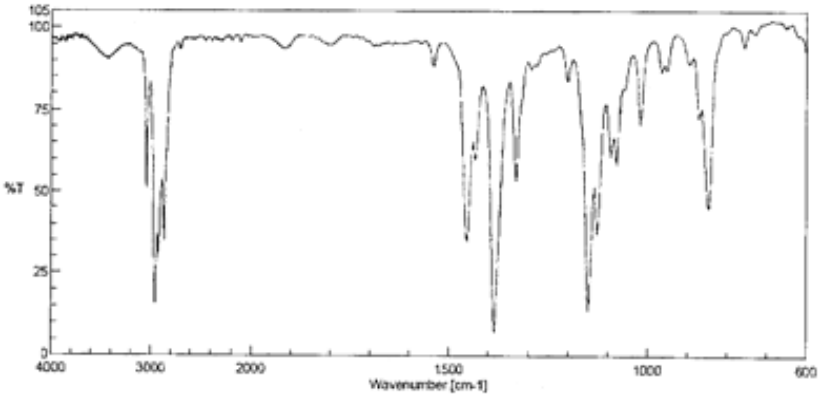
第２添加物の部Ｃ試薬･試液等の項 11 参照赤外吸収スペクトルのフェニル酢酸エチルの目の次に次の一目を加える

２−(３−フェニルプロピル)ピリジン



第２添加物の部Ｃ試薬・試液等の項 11 参照赤外吸収スペクトルの６−メチルキノリンの目の次に次の一目を加える。

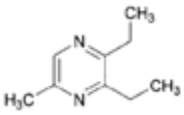
５−メチル−６,７−ジヒドロ−５*H*−シクロペンタピラジン



第２添加物の部Ｄ成分規格・保存基準各条の項次亜硫酸ナトリウムの目の次に次の一目を加える。

２，３－ジエチル－５－メチルピラジン

２，３－Diethyl－５－methylpyrazine



$C_9H_{14}N_2$　　分子量 150.22

２,３-Diethyl-５-methylpyrazine　［18138-04-0］

含　　量　　本品は，２,３-ジエチル-５-メチルピラジン（$C_9H_{14}N_2$）98.0%以上を含む。

性　　状　　本品は，無～淡黄色の透明な液体で，特有のにおいがある。

確認試験　　本品を赤外吸収スペクトル測定法中の液膜法により測定し，本品のスペクトルを参照スペクトルと比較するとき，同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験　　(1) 屈折率 n_D^{20}＝1.493～1.505

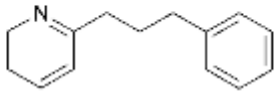
(2) 比重 d_{25}^{25}＝0.938～0.957

定 量 法　　香料試験法中の香料のガスクロマトグラフィーの面積百分率法の操作条件(1) により定量する。

第２添加物の部Ｄ成分規格・保存基準各条の項フェニル酢酸エチルの目の次に次の一目を加える。

２－（３－フェニルプロピル）ピリジン

２－（３－Phenylpropyl）pyridine



$C_{14}H_{15}N$　　分子量 197.28

２-(３-Phenylpropyl)pyridine　［2110-18-１］

含　　量　　本品は，２-(３-フェニルプロピル) ピリジン ($C_{14}H_{15}N$) 97.0%以上を含む。

性　　状　　本品は，無色透明な液体で，特有のにおいがある。

確認試験　　本品を赤外吸収スペクトル測定法中の液膜法により測定し，本品のスペクトルを参照スペクトルと比較するとき，同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験　　(1) 屈折率 n_D^{20}＝1.558～1.563

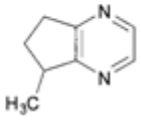
(2) 比重 d_{25}^{25} ＝1.012～1.020

定 量 法　　香料試験法中の香料のガスクロマトグラフィーの面積百分率法の操作条件(1) により定量する。ただし，カラム温度は，180℃から毎分５℃で昇温し，230℃に到達後，30 分間保持する。

第２添加物の部Ｄ成分規格･保存基準各条の項６-メチルキノリンの目の次に次の一目を加える。

５－メチル－６，７－ジヒドロ－５*H*－シクロペンタピラジン

５－Methyl－６，７－dihydro－５*H*－cyclopentapyrazine



$C_8H_{10}N_2$　　分子量 134.18

５-Methyl-６,７-dihydro-５*H*-cyclopenta[*b*]pyrazine　[23747-48-0]

含　　量　　本品は,５-メチル-６,７-ジヒドロ-５*H*-シクロペンタピラジン（$C_8H_{10}N_2$）97.0%以上を含む。

性　　状　　本品は，淡黄～褐色の透明な液体で，特有のにおいがある。

確認試験　　本品を赤外吸収スペクトル測定法中の液膜法により測定し，本品のスペクトルを参照スペクトルと比較するとき，同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験　　(1) 屈折率 n_D^{20}＝1.525～1.535

(2) 比重 d_{25}^{25}＝1.048～1.059

定 量 法　　香料試験法中の香料のガスクロマトグラフィーの面積百分率法の操作条件(1) により定量する。

第２添加物の部Ｆ使用基準の項次亜硫酸ナトリウムの目の次に次の一目を加える。

２,３-ジエチル-５-メチルピラジン

２,３-ジエチル-５-メチルピラジンは，着香の目的以外に使用してはならない。

第２添加物の部Ｆ使用基準の項フェニル酢酸エチルの目の次に次の一目を加える。

２-(３-フェニルプロピル) ピリジン

２-(３-フェニルプロピル) ピリジンは，着香の目的以外に使用してはならない。

第２添加物の部Ｆ使用基準の項６-メチルキノリンの目の次に次の一目を加える。

５-メチル-６,７-ジヒドロ-５*H*-シクロペンタピラジン

５-メチル-６,７-ジヒドロ-５*H*-シクロペンタピラジンは，着香の目的以外に使用してはならない。